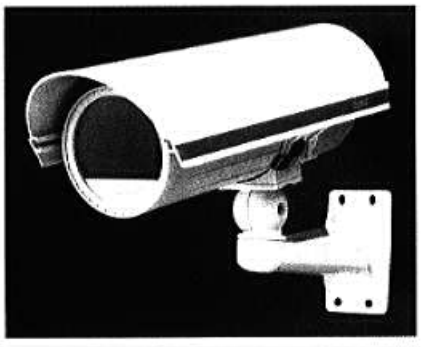
防塵・防水型ハウジング

GHシリーズ

取扱説明書



取付金具・調整可能ヘッド付
カメラハウジング

GH-12KIT

本製品をお使いになる前に、この取扱説明書の使用方法と警告をよくお読みの上、
正しくお使い下さい。

この度は弊社製品をお求めいただきまして、誠にありがとうございました。
・この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
・読み終わった後は、取り出しやすい場所に大切に保管して、ご不明な点があるときは再読して下さい。

特徴

GHハウジングシリーズは、屋内並びに屋外設置のCCTVカメラ/レンズを保護する防塵·防水ハウジングです。

本製品は、防水規格IP67の認定を受けています。IP67は、内部浸水や防塵機能の不具合を生ずることなく、ハウジングを水深1メートル未満に1時間未満浸するという条件をクリアーした製品に適応されます。

安全のための注意事項と警告

取扱説明書で使用するこの記号は、製品の損傷あるいは保守·整備を担当する者が受ける危害を回避するために守らなければならない重要な指示事項を示します。

この記号は、電圧がこの装置内に流れているため、感電する危険性があることを示しています。

次の警告に注意し、安全上必ずお守り下さい。

1.組立用の各種部品などは、この取扱説明書で指示されているCBC純正品をお使い下さい。

2.整備または部品の修理／交換を行った場合、必ず点検を行い、露出部品が主電源またはライン回路に接触していないことを確認して下さい。

3.取り付けはカメラ／レンズ、ハウジング、取付け金具の総重量の少なくとも4倍を支えることができる場所にして下さい。

4.この取扱説明書は大切に保存し、整備、保守作業の際にお使い下さい。

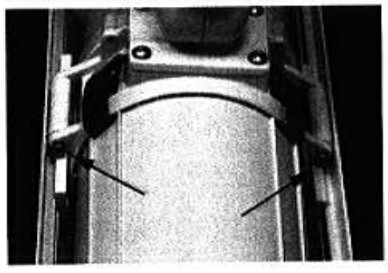
ハウジングの開け方

①サンシールドの取り外し

警告:本製品は、安全のため、屋内に適用する場合でも日除け付きで設置しなければなりません。これは、本体前部を誤って取り外さないようするために必要です。

ハウジングを工具で開くために、まずサンシールドを取り外すか、または回転させます。

サンシールドは左右どちら側にも開き、また、同梱されている六角レンチを使って完全に取り外すこともできます**（写真1参照）**。



<写真1>

②本体後部の取り外し

警告：ハウジング本体の後部は、高電圧の電源回路と接続端子板を収容しています。この部分を開く前に、主電源のスイッチを必ずOFFにして下さい。

安全のため、電源回路を収容している本体後部を開閉するときには工具を使用して下さい。

この本体後部を取り外すためには、4個のプラスねじを外します**（写真2参照）**。

<写真2>

③本体前部の取り外し

カメラ／レンズの取付けや調整を行うためには、本体前部を取り外す必要があります。

本体前部を開いて取り外すには、ハウジング付属のポリマー製工具で3個のスプリングを外します**（写真3参照）**。スプリングを取り外した後、本体前部を慎重に滑らせて宙づりにします。この本体前部は、フリーハンドの作業を可能にするため、ボディ本体から安全紐で吊すようになっています。

<写真3>

④カメラ／レンズの取り付け
カメラ、レンズそれぞれの取扱説明書の指示に従ってカメラとレンズを組み合わせます。使用するレンズの種類によっては、カメラまたはレンズ自身をハウジングプレートに固定しなければなりません。

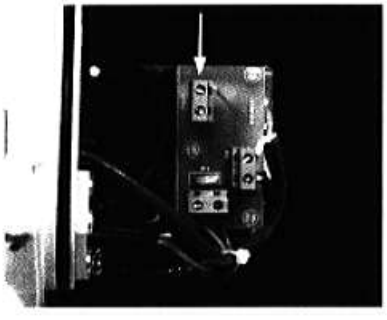
カメラ／レンズ一式は、フロントウィンドウにできるだけ近いところに取り付けるよう推奨いたします。

1/4 インチねじとプレート上面の間に付属の絶縁ワッシャを挟んで、カメラ／レンズを取付けプレートに固定します。

必要な場合、付属品のスペーサーを使用してフロントウィンドウに対する位置を最適化します。

ケーブル接続

①カメラ電源
カメラ電源入力ケーブルをハウジングの本体後部にある電源ボードの該当端子に接続します**（写真4参照）**。



<写真4>

警告:電気事故を避けるため、電源供給電圧とカメラの必要電圧を必ず確認して下さい。異なっている場合には、適切なオプションGanz電源を使用してカメラ装置に適正な電圧を供給して下さい。

また、GND線（緑黄）をリング端子に圧着し、アース記号で指定されている点にアースィングします

②ビデオケーブル接続
付属のBNCコネクタ付きの同軸ケーブルをカメラのビデオ出力に接続します。

③制御ケーブル等の接続
電動ズームレンズのように制御ケーブルがある場合、ハウジング内部の通線口（同軸ケーブルや電源ケーブルが通っている部分）に通してケーブルを配線して下さい。
その後、通線口が適切な水密性を保っていることを確認して下さい。

ハウジングの閉め方

①本体後部の再組立
本体後部を閉めることでハウジング密閉が完了する場合、作業に入る前に乾燥剤をビニール袋から出し、ボディの内部に挿入します。

固定穴がねじに揃うように本体後部を合わせて下さい。2つの部分を相互に押しつけて正しく組み合わせます。適切な挿入と防塵･防水効果を確保するため、Oリングの周りにシリコン潤滑剤を薄く塗布することを推奨します。最後に対角線順にねじを締め付けます。

②本体前部の密閉
本体前部を閉めることでハウジング密閉が完了する場合、作業に入る前に乾燥剤をビニール袋から出し、ボディの内部に挿入します。

本体中央部の固定マーカーを前部のマーカーに合わせてから2つの部分を相互に押しつけて正しく組み合わせます。適切な挿入と防塵･防水効果を確保するため、Oリングの周りにシリコン潤滑剤を薄く塗布するよう推奨します。3個のスプリングをセットして密閉部を固定します。

③サンシールドの固定
サンシールドの位置を決定し、固定ねじを挿入して締め付けます。

注意
1.カメラまたはレンズの調整を行う必要がある場合、基本的にはハウジングの本体前部に対する作業だけで済みます。作業の安全のため、この場合には、本体後部を開かないで下さい。

2.結露を防止するため、ハウジングを開いた都度、乾燥剤の袋を新品に交換して下さい。

ハウジングの固定

GHハウジングシリーズは、屋内外兼用の軽量·中型/小型ハウジングです。しかし、特に屋外設置の場合、該当負荷荷重に加えて強風、豪雪、結氷のような苛酷な環境にさらされることがあります。
したがって、カメラステーションの固定には最大限の周到な注意を払い、適切かつ安全な方法によって施工する必要があります。

GHハウジングシリーズを固定する場合、外径12mmの4個のスチール留め金具と10mmヘッドのM8ボルトをご使用されることを推奨します。

なお、取扱説明書最終ページ記載のブラケットとケーブル通過ホール位置決め図面から1:1のコピーをとって、ドリリングマスクとしてご使用下さい。

仕様

外形寸法（W×H×D）	
本体前部	118×118×184（mm）
本体中央部	137×118×50（mm）
本体後部	118×118×100（mm）
取付金具・調整ヘッド	73×120×180（mm）
サンシールド	145×83.5×395（mm）
重量	
ハウジング	0.9kg
取付金具・調整ヘッド	0.45kg
サンシールド	0.76kg
消費電力	
GH-12KIT	＜700mA
IP規格	IP67
適応温度	−20℃〜+50℃

保証書

本書は裏面の記載内容にもとづき無償修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえお買い上げの販売店に修理をご依頼下さい。

品名		保証期間	お買上の日より1年間	お買上日	
お客様	ご氏名 ご住所 お電話番号　（　）	販売店			

無償修理規定

1. 取扱説明書、注意に従った正常な使用で故障した場合には、無料修理いたします。ただし、出張修理はいたしかねます。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買上の販売店にご依頼下さい。
3. ご転居の場合には、事前にお買上の販売店にご相談下さい。
4. 保証期間内でも下記の場合は有料になります。
   (a) 使用上の誤りおよび不正な修理や改造による故障または損傷。
   (b) お買上後の落下等による故障または損傷。
   (c) 火災、地震、水害、塩害、落雷、その他天災地変、異常電圧による故障または損傷。
   (d) 本書の提示がない場合。
   (e) 本書にお買上年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合または字句が書き換えられた場合。
5. 本書は日本国内でのみ有効です。
6. 本書は再発行しませんので、紛失しないように大切に保管して下さい。

修理メモ

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合には、お買上の販売店または当社へご相談下さい。